京城日報　夕刊

總選擧の決算愈よあと二日に迫る

八百十四名の候補者が勝利を目指して奮闘

注目される國民の審判

【東京電話】第七十議會が解散されてより早くも四週間、一日を皮切りとして火蓋を切られた第二十回衆議院議員總選擧の總決算期も愈よ後二日に迫つた、選擧戰開始以來文書戰に言論戰に火花を散らして力闘したが、各派候補の總數は京都三區、大分二區、新潟一區、愛媛一區の無投票區十二名の當選者を除き、八百十四名の戰士は千軍萬馬の古強者も新進氣鋭の若武者も孰れ劣らぬ激戰で今や最後の勝利を目指して物凄い奮闘振りである、政府が解散を以て政黨の時局認識を促せば、政黨亦非立憲政府打倒を旗印として政民相呼應して林内閣を痛撃、この間にあつて新興の勢ひ物凄い社大黨は官僚内閣打倒と既成ブルジョア政黨打破とを旗幟とし、政府と政民兩黨との間に猛烈な追擊振りを見せ、一方國防充實と強硬外交とを政策の中心とする東方會、國同、唯一の政府支持派たる昭和會等の小會派はこれ又孰れも各々獨自の立場にあつて國民に訴へ難局の展開を自派に有利ならしめんとし、決戰期の接迫するに從つて一段の目覺しさを加へつゝあり、この間にあつて民政黨は公認候補者二百四十六名、非公認二十名、總數二百六十六名を押立てて公認非公認合せて二百三十名内外の當選を目指して進めば、政友會は總數二百六十八名の中公認準公認を合せて二百四十三名、非公認二十五名を立て二百名突破を目標に、社大黨亦躍進の意氣を以て六十六名を戰線に送り四十名近くの當選を期し、國同、東方會合せて二十名、昭和會亦三十六名か中心に駒を進めてゐる、突然の解散に準備整はざるため新人候補は三百二十五名で、前代議士の四百二十二名に比すれば著しく劣勢で地盤にも惠まれてゐないが、各地に昂まる肅選の波に乘つて力闘を續けてゐる、惡質の違反は餘り現れてゐないが決戰も目睫に迫ると共に惡質違反が何時續出するやも測られず、政府の肅選當局は頓みに緊張して惡質違反の摘發に遺漏なきを期してゐるが、決戰と共に肅正選擧を泥土に委棄するが如き結果を招來するやも保し難く、ここ二日間の形勢如何によつては肅選は重大影響を蒙るものと見られる、三十日の總選擧の結果は如何に現れるか、全般的に引締り潮の今次總選擧の結果も五月一、二兩日を以て決定されるが、國民全般の意思が如何に現れるか、戰ふ者とこれを支援する者、候補者と國民、政府と政黨、今や國をあげて二日の後に迫る最後の決戰にその耳目は集中されてゐる

決戰愈よ迫り 違反增加す

起訴二十七名に上る

【東京電話】總選擧も餘すところ二日となりいよいよ白熱化して來たが、警視廳搜査第二課では係員總動員の下に管下各署と協力、違反摘發に大童となつてゐる、二十六日午前まで僅か四名の起訴を見たのみであつたが、同日夜に入つて頓みに增加し二十名の起訴者を出し二十七日午前中には既に合計二十七名の多數に上つた、いづれも一兩日中に身柄を市ヶ谷刑務所に收容する筈である、なほ二十七日午前中に發生した違反總件數は約七十件に上り、決戰の迫ると共に摘發は猛烈を極めると見られる

樞府定例本會議

【東京電話】樞府定例本會議は二十八日午前十時より宮中東溜間において開會、平沼、荒井正副議長以下各顧問官、村上書記官長、政府側より林首相、佐藤外相、結城藏相ほか各大臣、川越法制局長官その他參列

天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り左記御諮詢案五件を上程

一、大藏省官制中改正の件（臨時的施設たる現在の外國爲替管理部をその重要性に鑑み恒久的のものとして擴張、爲替管理局に改め審査課、總務課のほか新たに外資課を加へ三課とするもの）

一、永代借地制度解消に關する日本國イタリー國の取極めに關する公文交換の件（イギリス、アメリカその他の諸國と同樣現在同國人の横濱、神戸、長崎等に有する永代借地權に基づく借地を昭和十七年三月三十一日限り解消して土地所有權に改める、但しこれに要する登記料を免除すると共に從來の永代借地料を要求せざることゝするもの）

一、同上に關する日本國オランダ國取極めに關する公文交換の件（同上）

一、同上に關する日本國デンマーク國取極めに關する公文交換の件（同上）

一、同上に關する日本國ポルトガル國の取極めに關する公文交換の件（同上）

右につき村上書記官長より審査の内容並に審査報告あり討議に入り別段異議なく何れも原案通り可決

天皇陛下入御あらせられ同三十分散會

張總理けふ羅雄を視察

【羅津電話】滿鐵の國際ホテルに一泊した張總理は二十八日午前九時清津發約三十里の海岸線を縫ふて自動車を驅り、正午羅津着直ちに展望所に至り古賀羅津建設事務所長の説明で近代的港灣羅津の概貌を聽いた後、零時卅分羅津驛に入つて晝食をとつた、この間田口羅津府尹より府勢の概況を聽き、午後二時自動車で雄基に到り展望所に於て鈴木慶興郡守の説明を聽き同三時過ぎ大和旅館に入つた、夜は出雲家に宴を張り鈴木郡守以下雄基、羅津の有志十數名を招いて歡談、朝鮮における最後の夜を過すこととなつた

川越大使が具申する對支策の内容

けふ上海を出發歸國

川越大使

【上海二十七日同盟】川越大使は本省の招電に接し二十八日上海出帆の日本郵船箱崎丸で歸國の途につくこととなつた、川越大使の歸國は昨年七月就任以來日支交渉の經過並に最近の支那の動向、殊に西南事變、三中全會、國共妥協などの眞相を報告すると共に、今後の對支策即ち日支經濟提携問題、北支問題解決の具體策につき大いに意見の具申をなす筈である、大使は歸國に先立ち先般來外交部長王寵惠氏を始め、支那側官民有力者と會見支那の對日動向を打診しつゝあつたが、その結果大體次の如き印象を得たもの如く、從つて本省への報告が之に基いてなされるものと觀測される

一、支那側の國内統一傾向 [illegible]

二、支那の對日態度 [illegible]

川越大使上海發

【上海廿八日同盟】川越大使は家族並に骨鷄附記官、星田書記生を隨へ二十八日午前五時出帆の箱崎丸で歸朝の途に就いたが、三十日午後神戸入港、一日東京着の豫定である

本府局長會議 總督、總監も臨席

本府定例局長會議は廿八日午前十時から本府第三會議室に於て南總督大野政務總監臨席のもとに開會

◇吉田鐵道局長　旅客取扱、内鮮滿小荷物輸送等に關し近く改正の手筈を進めてゐる

◇增永法務局長　釜山における第四保護事業視察會があり

◇相川外事課長　來鮮中の張國務總理には日程通り順調に旅行を續けてゐる旨を說明、次いで北京、天津、上海、香港、シンガポール、バタビヤ、マニラ、バンコック、カルカッタの九ヶ所における帝國領事又は副領事に本府海外通商貿易調査事務を囑託したが、獨り貿易のみならず廣く朝鮮とその方面の聯絡を緊密にしたい

◇三橋警務局長　五月一、二日武德祭、武道大會を、三日招魂祭を行ひ、三日より全鮮警察部長會議を開催することゝなつた

◇山澤警務課事務官　增員に伴ふ官制改正は五月中に法制局と折衝の見込みである

◇富永學務局長　咸興師範は咸南道評議會室に於て廿六日開校し新校舍も本年内に完成する見込みである [illegible]

◇穗積殖産局長 [illegible]

◇林財務局長 [illegible]

北支經濟進出に英が積極的方針

【北平二十七日同盟】[illegible]

日蘇漁業條約廢棄の公開狀を掲載

蘇聯政府の機關紙が

【モスコー廿七日同盟】日蘇兩國間の漁業條約は昨一九三六年十二月 [illegible]

鮮滿産業貿易懇談會 愈よ卅日開催

劈頭南總督から挨拶

丁實業部大臣　あす午後入城

[illegible]

米參謀總長言明

太平洋岸の空軍擴張

下院歳出委員會で

【ワシントン廿七日同盟】[illegible]

明水台入口

[illegible]

京城府會一日招集

[illegible]

京畿道議立候補

[illegible]

天地玄黄

[illegible]

人事

[illegible]

【線外赤】

[illegible]

本日夕刊八頁

水郷（十九）

[illegible]

曉星雙紙 (40)

田中貢太郎作　河野通勢畫

[illegible]

天長節祭

あす、朝鮮神宮で

廿九日天長節の佳辰を迎へ朝鮮神宮では午前八時卅分から天長節祭を中祭式により嚴粛に執行する〔阿〕知和宮司以下神職は奉仕前夜より潔齋して奉仕

參籠

し、當日は南總督はじめ大野政務總監、各局長、本府各局長、府内文武官總代、各道々民總代、京城府民總代、その他本府各局、府内各官公署の高等官、判任官各代表、各學校長、各種團體長など約百五十名参列し祭典終了後参集所で直會があり(ママ)ほか當日午前十一時から同社第一鳥居前の廣場で京城府主催の奉祝式を開き同十一時半からは奉祝殿で奉祝御神樂が行はれるが奉仕

舞女

は多數の志望者中から左の三名が選ばれた
元町中尾勝氏令孃吉美江さん▲竹添町五十部泰助氏令孃和子さん▲練兵町江田國治氏令孃千代子さん

遞信局の拜賀式

遞信局の天長節拜賀式は廿九日午前九時半から同局分館會議室に山田遞信局長以下各課、關係部に在城職員部内高等官、府内郵便局長、雇傭人總代ら參列して嚴粛に執行式後祝酒の杯を擧げて「聖壽の萬歳」を祈る

天長節の夕

天晴會では恒例によつて、天長節の夕を廿九日午後六時から公會堂で開催、敬神少年往十里公普生徒金英煥君の表彰を行ひ、朝鮮神宮總宮司吉田直治氏の「國體に就いて」と題する講演、薩摩琵琶、謡曲、詩吟、剣舞などを催し意義深い奉祝の夕を送る

さながら燎原の火
半島 同胞の國防熱
今度は趙重獻男らの發起で
朝鮮國防協會を設立

最近半島二千五百萬同胞の愛國の國防熱は熾烈を極め軍愛國部に國防獻金を續々獻する一方、京城には遠く京城第一號愛國機の献納に次で第二號機の献納計畫が生れるなど半島防空の完璧が着々として期せられつゝあるが、今度は京城元町三ノ一七六趙重獻男爵が發起で李允用男、李埼鎔子、閔丙三子を初め實業家申錫和、金漢洙、朴榮喆氏等を糾合して朝鮮國防協會の設立計畫を促進中である、近く結成式を擧げ各防護團體と連繋して半島民に國防熱を普及し活動を開始する筈である

夜櫻見物十八萬人
豫定通り華麗な幕を閉ざし
昌慶苑俄にひつそり

電車もバスも滿員續きで京城全市を春の興奮に沸き立たせた昌慶苑の夜櫻は豫定通り廿七日無事終了した、今年の夜櫻は十日間すつと續けて割合に好天氣に惠まれその間混雜制の騷ぎもあり一方同苑當局の例年より念の入つた裝飾や除興を舉げて春の行樂サービスに萬全を期した結果、入場者は例年よりぐつと殖え、花の夜に春を享樂した人々の總數は十七萬六千三百七十四人で昨年より約一萬八千人の増加を見て散る花と共に花見る人も絶へて廿八日はさしもにごつた返してゐた苑内もシーンと靜まり返つてそよ吹く風にちらほら散る櫻の花びらは首をのぼした駱駝がペロリとなめてゐた

觀兵式豫行

廿九日の天長節を飾る第廿師團の觀兵式は廿八日午後二時半から豫行演習を行つた

奉納試合入賞者

朝鮮神宮奉納武道大會は廿七日午前九時から神宮廣場で二宮憲兵司令官はじめ官民多數列席の下に擧行、快晴と祭日に惠まれて南山に築き就中少年試合、女學生の薙刀試合は大人氣を呼び大盛況に午後三時半閉館した、當日の成績左の通り

△青年部劍道試合　一等吉宮賞小黒長英（京武）二等總督賞川畑情一（龍鐵）三等朝鮮憲兵司令官賞道岡義男（鍾山第一分會）四等京城文部長賞田中廣男（京高）

◇京城武德館青年部試合　一等軍司令官賞尾崎祐二、二等府尹賞河村勝雄、三等龍山憲兵分隊長

初の文化勳章
拜受者に輝く光榮
天長節參賀お許し

【東京電話】二十八日初の文化勳章を授與された長岡半太郎氏ほか八氏に對し今後賞勳の如く勳二等又は三等に該當する待遇をそれぞれの場合に應じて賜ふ筈であるが、差當つて二十九日の天長節に際し參賀を許され又觀兵式陪觀をも許されることとなつた

林首相謹話

今回文化勳章制公布せられて以來政府は畏き聖旨を奉戴して所要各方面につき鋭意その人選に當りましたがここに上奏御裁可を經て光輝ある最初の拜受者九名の發表を見るに至りましたことは洵に慶祝に堪へざるところであります、我國文化の發達に關し卓越せる寄與を思召されその勳績を旌はせられる　叡慮の程拜察するだに恐懼の極みであります、今回は新勳章御制定第一次の行賞でありました、この勳章授與は取りわけて栄誉とするを要しませんが、私は今後もこの榮ある勳章拜受者が相次いで出でんことを翹望し且つ今度の拜受者諸氏が愈々國家の繁榮を念として文化向上に努め以て聖旨に應へ奉らんことを期待してやみません

もゆる若葉

心田開發の活模範
感心な敬神少年
滿一年一日も缺かさず神宮へ參拜
あすの佳節に晴れの表彰

敬神少年金英煥君

昨年の春頃から乃木神社や京城神社、朝鮮神宮の神々しい神域に入々の眼醒めの曉の大地を踏んで額づく可愛らしい朝鮮人の兒童があつた

風雨の朝もいとはず、神前に化された神域の雪の日も破衣に靴を兒の姿が現れ一日として缺かさぬ少年が、神宮の人々の眼につくやうになつた、感心な少年が詣でる度に神殿に詣る熱誠な態度を拾い續けにつとめて神に仕へる心からの敬心には社頭一様に感服するのみで此事は(ママ)天晴會本部、天晴會幹部長の耳にも入り調べて見ると少年は上往十里町四六五百七十三金昌用氏の（二）この四男往十里公普通校六年生、金英煥君（一二）であることが判つた、天晴會では大人も及ばぬ一年間の早朝參拜の敬心で半島少年で先づ同會主催第八回の天長節の夕をトして表彰することとなり、また朝鮮神宮、京城神社をはじめ黄金町三大久保眞敏氏、大和町一安廣伴一郎氏などの街の敬神家までが賞品寄贈、朝鮮神宮々司も明治天皇の御製を色紙に揮毫してこれを贈ることに、二十九日夜六時から公會堂で

敬神、國體觀念を强調し半島を啓いて思想國難から救ひ半島二千三百萬人の胸底深く心田開發に努めてゐる南總督の赤心は半島の隅々にまで映じ各地に神社參拜熱がたかまりつゝある折柄滿三十六回の天長の佳辰を同じ總督のうちに迎へるとき、敬神熱强い半島の一少年の美しい行爲が大人の世界までうち、天晴會主催の第八回天長節の夕で表彰されるといふ感激の明朗ニュース一篇……

靈柩自動車
少年を轢く
ブレーキの故障から

京城府長峪郡〔〕面南山里吳氏長氏二男吳的煥君（二）は廿七日朝入城、同午後一時ごろ西大門町一の五九先を横斷中疾走して來た靈柩車京七三一五號＝運轉手金順龍（三〇）＝に轢倒され右腕骨々折その他全治四十五日の重傷を負ひ生命危篤、原因は自動車のブレーキの故障と判り所轄署で取調中、但同署では自動車取締規則の折柄とて不完全な自動車を使用した業者と運ちゃんは嚴罰に處する事になつた

つひに死亡

廿五日午後十時頃京城通一五漢口タクシー京九四一二＝運轉手李永貫（二八）＝が江原道通川郡碧山面通川里、崔世領（三）をボディーにひつかけ、同人はセブランス病院で手當を續けてゐたが、二十七日午前四時ついに死亡した

兩勇士を招待
杉村大使の晩餐會

【ローマ廿六日同盟】ローマ駐劄杉村大使は二十六日大使館官邸にて晩餐會を催し神風號の飯沼操縦士と塚越機關士を招待した、席上イタリー航空大臣ヴァルレ將軍は各種を述べ次の重大方針を聲明した
一、イタリー政府はローマ東京間の定期航空路開設を目下考慮してゐる
一、航路はブリンディシ、ロードス島、ハイファ、アフガニスタン、支那を經由して東京に入る南方空路を選ぶことになろう

主家で盜む

京城明治町一の五九澤田〔〕支店李蒔生方の料理人朴文吉（二九）は二十七日午前一時半ごろ家人の寢靜まつた隙を狙ひ帳場の引出しから百卅圓を盜み知らぬ顏をしてゐたのを發覺により本町署で怪しい所を引致、嚴重追及すると右犯行を自白した

散る花の感傷
失戀の痛手に家出した青年
京城の旅館で服毒

忠北清州本町二ノ二二石井清彥（二一）は失戀の痛手を都の花でまぎらはさうと家出、廿五日から京城本町五丁目松屋旅館に投宿してゐたが散る花に感傷をそゝられて廿七日朝客室でカルモチン自殺を圖り發見されて府民病院に收容命は取り止めた

暴行されて
恐怖症に
十八の少女
雇主を告訴

京城府外〔〕西里〔〕姓女の二女金千淑さん（一八）は數年前から同里面主李〔〕山君（二〇）方で女中奉公中昨年の春ごろ突然〔〕に襲はれた、金女は恐怖症に陷りその前に自殺すんと言つた李君はその後相〔〕し〔〕してゐるので李〔〕さん

早大籠球軍

無敵を誇る最强の早稲田大學籠球軍は本國における一服を終へて西田監督以下廿八日朝入城した、廿九日は午後四時から對延禧、一日は對専、二日は全京城とそれぞれ京城運動場で對戰する（寫眞は本社訪問の西田監督と選手幹部）

石井漠舞踊團公演會
今夜六時　府民館　本社主催
一階指定席二圓　一、二階一圓　三階五十錢

昨夜入城した石井漠一黨（京城驛にて）

街の名探偵
靴泥を捕ふ
若草町大通りで

廿七日午後九時ごろ京城若草町大通りを靴を携げた怪しい男が逃走を企てゝゐるのを通行中の本町四の一五一好本方雇田中雄君（二八）の二人がてつきり泥棒と思ひ追跡取押へて若草町派出所へ突出したが同人は住所不定の石里二四二生れ住所不定の〔〕（二）で同日午後八時ごろ黄金町二の二五六下〔〕旅館の玄關先で靴を窃取逃走してゐた事を自供した

して〝敬神少年〟に贈ると共に、金少年はこの喜びにて近に住むクラス・メイト李在英（一）〔〕武錫（二）姜錫運（二）の三少年を誘ひ相變らず早朝往復

二里の遠い道を徒歩で參拜を續け、昨年の冬には有志生徒三十餘名を自らひきつれ參拜したこともあり、金少年の話によると往十里公立普通學校五年生、趙〔〕（一）君も昨年の七月頃から毎朝朝鮮神宮に參拜してゐるらしく、半島の童心に今や美しい敬神觀念が固く明るく、和やかに刻みこまれつゝある

白茂線開通

水害のため不通中であつた白茂線三社・天水間は廿七日午前六時開通した

会と催し

◇第六回朝鮮消防協會總會並に表彰式は五月十一日午前十時から京城府民館で擧行

◇前山飲食店組合役員總會は五月一日正午から明月館で開催

◇千日前食堂親睦會役員運動會は五月六日午前十時から獎忠壇公園で開催

◇山口樂器店主催のポリドール音樂の夕は來る三十日午後七時半から府民館で開催

◇京城料理商組合總會には廿九日午前九時から京城府公會堂で十周年記念の創設店員表彰式を擧げ引續き慰安運動會を開催する

天氣豫報（廿九日）

地方	風	天氣
黄海 京畿 忠南北	南東乃至南西の風	晴れ後曇つたり
全北 全南	北乃至東の風	晴れたり曇つたり
慶北 慶南	北乃至東の風	晴れたり曇つたり
平南 平北	南東乃至南西の風	右同
咸南 咸北 江原	東乃至南の風	晴れたり曇つたり
咸北		右同

仁川の潮時（23）

	午前	午後
滿潮	[illegible]	[illegible]
干潮	[illegible]	[illegible]

京城地方　【今晩】晴れたり曇つたり【明日】同じ

仁川地方　【今晩】風弱く【明日】風弱く始めは晴後次第に曇くなる

京城測候（廿七日）最高二十度五、最低六度二（廿八日）正午十七度六

胸やけ、噯氣、生水、胃痛

食後に胃がもたれ、噯氣や生水がこみ上げ、胸やけがする、二—三時間して胃痛が起る等は胃酸過多の症狀です。

その原因は、胃液の分泌が亢まり、食物の消化に必要以上の胃酸が分泌されて胃の粘膜を刺戟するによるもので、治療を忽せにすると、過剰の胃酸が絶えず胃粘膜を刺戟して胃壁を糜爛させ遂には胃潰瘍となる惧れがあります。

それ故この樣な症狀を訴へたら早期に治療を施すべきで、治療劑としては本病の原因をなす亢進した胃酸の分泌腺に作用して制酸作用を働く藥劑の服用が合理的とされます。

制酸と鎭痛作用

胃壁を護る……**ノルモザン錠**は、珪酸アルミニウムを主効分としたもので、先づ胃壁の粘膜を全面的に被覆保護して患部又は潰瘍面に及ぼす胃液の刺戟を遮ります。

胃酸を制する……次に胃中で珪酸と塩化アルミニウムに分解し、珪酸は胃中に分泌された餘分の胃酸を吸收して酸度を低下し、一方塩化アルミニウムは分泌腺を收歛して、胃液の過剰分泌を抑制します。

胃痛を去る……尙ほ鎭痛劑**ロートエキス**の配伍によつて胃粘膜の過敏による疼痛を緩和し、鎭痛効果を強めます。

右の諸作用は相俟つてよく制酸効果を擧げ、胃部の不快感及び胃痛を去つて胃酸過多を早期に治癒に導くと共に、胃潰瘍への移行を防ぎます。

効能

胃酸過多、胃潰瘍、噯氣胸やけ、生水、溜飲、胃のたゞれ、むかつき、胃痛、胃カタル、胃痙攣、便秘、のみ過ぎ、惡醉、宿醉、船暈、車暈

藥價

携帶用容器入	一回分	(一〇錢)
	三回分	(三〇錢)
美麗凾入	三日分	(五〇錢)
	一週間分	(一　圓)
	十六日分	(二　圓)
	一月分	(三圓五〇)
	二月分	(五　圓)

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 **武田長兵衛商店**

關東代理店 東京市日本橋區本町 株式會社 **小西新兵衛商店**

37—630(O)

粂平内（くめのへいない）（151）

小金井蘆洲演　福田勇畫

獄門場の一夜（三）

平内は例の鐵扇を揮つて、ピシッ／＼と番人達の腕手を敲かれは、

『あッ痛ッ』

『こりやア敵はねえ、逃げろ』

他愛もなく雲を霞と逃げ去つた。

四邊を見ればもう先刻の怪しい人の影もなかつた。

『何うやら無事に助かつたやうだ誰か恐かは知らぬが、危い所を加勢をしたけれど、まづ惡いことを致した』

と云ひながらふと足許を見ると曲者の持つてゐた一刀が落ちてゐた。

『おゝ慌てゝ逃げたので、刀を拾ふ暇もなかつたと見える』

刀を取上げて、星明りに透かして右見左見して、

『いやなか／＼立派な業物だわい中身といひ拵へといひ身分ある人の持つべき品、はて困つたことが……』

拔身を持つたまゝ二足三足行かうとした。するとまた足にあたつたものがあつた。拾ひ上げて見れば鞘であつた。

『やゝどうも鞘まで落して行くといふのはよく／＼慌てたものと見える。ふむ何は兎もあれこれは預かつて行かう』

鞘にガッチリ納めて腰に差したが、

『何んだこりやア……三本刀を差すとは鳥羽繪にでもありさうな圖、然し滅多なことをなして役人の疑ひをかけられても迷惑、彼の人に面會してこの刀は返してやりたい。この品は一先づこの儘にして立去り、石州津和野へ行き、再び戻り途にこの土地へ來て、それとなく尋ねて見やう』

その時獄門台の後から、

『あいや御武家、暫くお待ち下されい』

聲をかけて現れた武士があつた。

『某を呼止められたのは御身か』

『如何にも、邊りに誰も居らねば貴殿のこと』

『して何用あつて呼止められた』

『只今拾はれたその一刀、返して頂きたい』

『なにこの刀を返せと、そりやならぬ。お斷り申す』

『何といはれる、何故お返し下さらぬ』

『何故とは判らぬ言葉、落し主は先刻の御仁、貴殿は今飛び出したばかり、早く申さば縁も由縁もない御仁だ、落し主でもない者に渡すべき謂はござらぬ』

『たつて渡さぬとあれば、刀にかけても取つて見せるぞ』

武士は威丈高になつて、刀の柄に手をかけた。

平内は益々落着き、

『や面白い、御身が刀にかけて取つて見せると云ふなら、某も武士の意地だ。この鐵扇の手前飽まで他人に渡すことは出來申さぬ。取れるなら美事取つて見よ』

『おゝ心得た』

武士は一刀鞘走らせて、斬掛つて來た。

安倍川の流れは淙々と瀬を洗ひ夜は次第に更けて星の光ばかり物凄く、その中に鐵扇と刀を構へた勇士と曲者。

『えいッ』

鐵扇平内の鋭い氣合に彼の武士は一たまりもなく立竦んでしまつた。

（ふむ、此奴も餘り上手ではなささうだが、悪人でもないらしい……）

胸中にさう考へたので、ピョイと氣合を拔いた。

武士それに勢ひを得て、

『やッ』

と一聲叫んで打込んで來た。

平内ヒラリと身を躱して、例の早業、手許に飛込んだと思ふと、相手の利腕ハッシと打つた。

『あッ』

一刀を取落すところを透かさず、肩に腕をかけて三間ばかり投げ飛ばした、餘程酷く投げられたと見える。武士は腰骨打つてたゞ唸くばかりだつた。

京城日報
天長節
朝刊夕刊共十二頁 朝刊
編輯兼發行人 兒島吉治 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

滿洲經濟年報

産業部編（最新刊發賣）

本書は三十三年以來調査會の編述にて刊行してるたか會社の機制改正に伴ひ産業部に引繼ぎ「年報」を「半年報」に改めると共に從前手力を滿洲の經濟的構成の理論的・顯微的な究明分析に注ぎし代りに刻々進展する經濟事象の實證的・動態的な諸様相を最新の正確なる資料に基き詳細検討したるものにて滿洲に關心を有つ人士の缺くべからざる參考書である

滿鐵經濟調査會編　定價二・五〇　送料廿二錢
滿洲經濟年報　一九三五年版

―（目次）―

第一編　經濟概勢
第一章　滿洲經濟概勢
第二編　滿洲經濟事情
第二章　農業移民計畫の完成と既住移民の經營状態、第三章　滿洲に於ける化學工業の動向、第四章　滿洲國貿易状態の好轉、第五章　滿洲鐵道の新使命への躍進、第六章　滿洲金融統制の進展
第三編　支那政治經濟事情
第七章　支那に於ける統一コースと抗日運動、第八章　支那に於ける經濟復興運動
第四編　經濟統計並主要法令

昭和十二年・上

菊判三百九十六頁　定價一圓八十錢　送料十四錢

改訂 日本財政論 公債篇

大内兵衛著

最新刊發賣　四六判上製　定價一圓三十錢　送料十四錢

我が國の一般大衆が、今日程切實に財政學の綜合的知識に就いて正確な認識と見通しとを要求されてゐる時はない。財政學は今や一般民衆の常識となり、生活の指針とならねばならぬからだ。本書は我國財政學界の最高權威大内氏がかつて經濟學全集中の一部として好評嘖々たりしものに最近の狀勢に相應したる増補改訂を加へて出版するものにかかる。非常時國民財政讀本として此上なき名篇だ。

第一章　明治初期に於ける國債制度
第一節　國債制度の誕生、その高利貸資本的性質と資本の原始的蓄積、第二節　信用制度の發展と公信用の資本主義的性質の確立
第二章　日本資本主義上昇期に於ける國債制度
第一節　日清戰爭と國債、第二節　戰後經營と國債、第三節　日露戰爭と國債、第四節　日露戰後に於ける戰後經營と國債及び國債整理
第三章　帝國主義の時代に於ける國債制度
第一節　世界戰爭及び其の直後に於ける經營の飛躍的發展と國債制度、第二節　反動期に於ける國債制度、第三節　昭和二年金融恐慌以後に於ける國債制度、第四節　公債九〇億
――その經濟的意義　附　圖表

ブランデス　ゲエテ研究

栗原佑譯

著者ブランデスが世界文學に於ける唯一の精神的指導者たることは今更喋々を要しない。本書は彼の該博な學殖と健全な進歩的精神の所產であり、凡そ文學に携る士の必讀書として夙に世界的に推薦されてゐる名著である。人及び藝術家としてのゲーテが此の卓絶せる評論家の筆によつて美點も缺點も忌憚なくメスを加へられて吾々の前に展示されるのである。吾が國のゲーテ研究が益々高潮しつゝある時、この良譯を犠牲的廉價を以て讀書界に贈り得ることは吾社の誇とするところである。

★菊判上製堂々壹千四十六頁
最新刊發賣
定價（犠牲的廉價版）二圓五十錢
内地送料二十三錢
鮮・滿・送料六十二錢

林芙美子著　田舍がへり

（隨筆集）

最新刊發賣　定價一圓四十錢　送料九錢

林さんの久方振りの隨筆集。年に一度か二度の宿下がりに田舍がへりの娘さんがいそ〳〵と親許に携えた手土産の様に、つつましくはあるが、人に知れぬ充ち溢れた暖かい眞情を偲ばせる隨筆の妙味は、林さんならでは描き得ない世界だ。人と自然の種々相林さんの筆に描かれる世界の姿は、みなすなほな現實の姿であり、それだけに讀んで飽きの來ない作品である。近什三十數篇、みな初夏の輕やかなほほえまれる名品揃ひだ。

―（目次）―

思ひ出の記、野花、田舍がへり、二月二十六日、愛情、京都、戀愛の微酔、旅日記、少女、新聞、俳句、故郷への愛歌、渡歐前の福光氏へ、十八日の晩、美しきもの、元治直嗣さん、こんな思ひ出、魚、可愛い女萩さん、女のひと、コクトオ、コクトオに會ふ、コクトオの映畫、映畫從然雜記、上海の女郎人と百姓、私の趣味觀、北平通信、不斷の日記、ジャック・フエデの仕事、映畫について、小さいひとへ、北京紀行、讀書傍線記、旅行手帖、バルザックの身邊、日記

★旅だより　定價一圓　送料九錢
★三等旅行記　定價九十錢　送料十錢
★清貧の書　定價一圓八十錢　送料十四錢
★彼女の履歴　定價一圓　送料九錢

改造文庫

―（最新刊）―

人口論 下卷の一　マルサス著　松本信夫譯　定價四十錢　送料五錢
チエルカッシュ 他七篇　ゴーリキイ著　中村白葉譯　定價二十錢　送料六錢
獨逸・冬物語　ハイネ著　小堀甚二譯　定價二十錢　送料四錢
小さき者へ　石にひしがれた雜草　有島武郎著　定價二十錢　送料二錢

東京市芝區新橋七丁目
振替東京八四〇二番
改造社

日本讀書新聞

毎號論壇學界の權威者執筆
本邦最初の旬刊文化新聞
全國書店取扱

讀書文化の綜合的報道
生彩潑剌たる文化新聞
全讀書人擧げて絶讃す
歡迎熾烈!!!
申込殺到!!!

▼四月廿一日號主要内容
惠まれたる現代人　下村海南
未知の友　野口米次郎
輸出の思想　大宅壯一
パリの裝釘屋　芹沢光治良
萬國讀書界風景・アメリカの卷　久野豊彦
私の讀書法　石川達三
新辭典編纂の苦心　龍田保吉
辭典を論ず　沖野岩三郎
讀書評　室伏高信
現代の哲學的解剖　田口卯三郎
讀書と職業　森田草平
ナチの言論統制　…
娯楽雜誌に文化性ありや?
新刊速報・雜誌アラカルト・豆トピック・海外ニュース・圖書館レポート・他

日本圖書界は廣く讀書文化に含まれる一切の現象を精密、嚴正に報道解說批判し、更にそれに關聯する評論、隨筆等々盛り近代生活者の文化常識を擧揚するに邁進す

見本紙無代進呈
御求めの書店で切り抜けは一部見本紙切れの場合は一部見本紙ガ無代で申込あれ

▼旬刊（毎月三回一日發行）
▼新聞型・毎號十六頁
▼一部代金三錢（郵稅五厘）
▼前金込ガ月代五十五錢
▼六ヶ月代一圓（送料共）
▼一ヶ年代二圓

東京・神田・小川町通
株式會社 日本讀書新聞社
振替東京一三二四二三

現代文學鑑賞原論

東洋大學教授・文學士　湯地孝著

最新刊　菊判別製布裝　總頁數六〇〇頁　價二・五〇　送・二二

本書は明治以降の文學を、獨特の態度と方法により、豐富な實例を擧げて、系統的、具體的に解剖說明したものであるから、之によれば平易に且つ興味深く現代文學の諸相を知ることが出來る。現代文學の常識を得ようとする一般人の好伴侶として、又現代文教授者、現代文學研究者の異彩ある參考書として、敢へて江湖に推薦する。（内容見本贈呈）

破註 日本永代藏

東大助教授・一高教授　守隨憲治著

最新刊　上卷　總頁數三三〇頁　價二・八〇　送・一六

守隨先生の多年蘊蓄を傾けたる熱著。語釋の精密さ、苦心配慮せる擇錦の豐富なること現代語永代藏とも稱せらるべき巧妙なる通譯、透徹せる通評、江戶版との校異等、實に西鶴本註釋書中の最高權威である本書は單に西鶴愛好の士のみならず江戶文學研究の學徒は勿論、國語科高檢文檢教員受驗者にとりても絶好の參考書である。（内容見本贈呈）

最新刊 覆刻 日本永代藏

守隨憲治解說
全六卷帙入　各卷分賣
價一・五〇　送・〇四

萬葉集新解 上下　文學博士 武田祐吉著　價各三・〇〇　送各・〇四
徒然草新解　文學博士 武田祐吉著　價三・〇〇　送・〇四
古事記評釋　文學士 中島悅次著　價三・五〇　送・三〇
謠曲選釋　文學博士 和田萬吉著　價三・五〇　送・三〇
明治文學序說　文學博士 藤村作　文學博士 久松潛一　共著　價二・五〇　送・〇四
明治文學研究(1) 硯友社の文學運動　文學士 福田清人著　價二・三〇　送・〇四
明治文學研究(2) 正岡子規　文學士 藤川忠治著　價三・〇〇　送・三〇
國文學の批評的研究　峯岸義秋著　價一・五〇　送・〇四

【發行所】
東京市神田區神保町二丁目
振替東京二二六九一番
電話九段一三一〇番
山海堂出版部

パイロット高級インキ

日本特許　八八八四七號
英國特許　三八七八四四號
米國特許　二〇〇八六二〇號
佛國特許　七三二五七〇號

PILOT
2オンス入 20銭

田中丸病院

京城府西小門町
普通病室及隔離病室ノ設備有リ
電話光化門(3)一八五八・一三八六番

グリコ

エイヤウクワシ
グリコ
エンソク ニ ドノコモ
ドノコモ ミナ グリコ

お母さまに!
お子達の樂しいお辨當、併し不足がちな榮養の補ひに必ずグリコの御用意をお忘れなく

一粒三百メートル

母子健康叢書をお母さま方へ贈呈
叢書第一號　よい辨當の作り方　本會編
叢書第二號　主婦の爲の榮養知識　下田吉人博士述
（御申込方法）大阪市西淀川區御幣島町五三財團法人母子健康協會宛御希望の書名を書き郵送料三錢切手封入の上御申込下さい無代にて差上げます
財團法人 母子健康協會

東京・大阪　グリコ株式會社

齒磨スモカ

タバコのみの
あのくたらアこのくたらア
の佛たち
わが齒磨を嘉納あらせたべ

全國化粧品藥店にあり定價十五錢

865

投網・釣具

百貨

麻糸製投網　五分目 二尋 九圓　四分目 二尋十一圓
魚釣用綸 一丁十五錢ヨリ各種
霞網 一間 二圓　霞網 三間 三圓

京城府永樂町二丁目
吉備商會
電話本局五七五八番
振替京城八九九二番

卸小賣共定價表呈

奉祝天長節

けふ第三十六回の佳節を迎へさせ給ふ
行幸を仰いで觀兵式

【東京電話】天皇陛下には畏くも二十九日第三十六回の佳節を迎へさせられる

こ の佳き日　天皇陛下には御正裝を召され午前八時卅五分宮城御出門、代々木の觀兵式場に行幸親しく皐軍を御親閲あらせられる、この日は地下鐵工事のため御道筋を一部御變更になり、また卅日の投票日を控へて御警衛の便宜等を思召され第二公式鹵簿を特に略式自動車鹵簿とせられる由大御心の程は承るだに畏い極みである

宮 中におかせられては午前十時從大寺侍從御代拜中に嚴かなる天長節祭を行はせられ、正午には高松宮殿下を初め奉り各皇族方、林首相以下文武百官約七百名を宮中豐明殿に召され優渥なる宴饌を賜ひ林首相、ベルギー大使バツソンピエール男爵等が申上げ

君 臣和樂の御盛宴を催させられ佳辰を寿がせられ給ふ御豫定に承る

◇松平宮相謹話◇

【東京電話】天皇陛下におかせられましては本日第三十六回の御誕辰を迎へさせられ　天機愈々御麗しく寶祚益々御健かに亘らせらるゝことは誠に恐懼措く能はざる所であります

◇過去一ケ年を顧みまするに内外頗る多事、御政務も一段と御多忙に亘らせられ重大案件につき宸襟を惱し奉つたことも一ならずありました、今御日常の一端を拜しまするに上奏書の如き多きは日に數百件に達し賜謁の如きも日に十數名に及び、また四大節の御儀の外時々催さる御陪食の如きも逐年增加致して居ります、祭祀は殊に　陛下の重んぜさせ給ふ所で大祭は申すに及ばず毎月三回の旬祭には寒暑如何なる季節にも拜謁御親祭の上賢所に御親拜あらせられ國家國民の安寧を御祈願遊ばすのであります

◇昨年の北海道行幸は未曾有の長期に亘り殊に陸軍特別大演習の如きは櫛風沐雨も厭はせられず親しく御統監遊ばされました、また海軍特別大演習に際しては夜間横浜の別なく風々艦橋に出御の上親しく戰況をみそなはせられました、御精勵かくの如くにして玉體には何等の御障りもなく御潑剌に亙らせられました

ことは誠に感激に堪へません、陛下が斯の如く御政務、御軍務共非常な御精勵に堪へさせ給ふには適當な御運動等に機會され御静養地の上十分なる御休養を御願ひ致したいと思つて居りますがこれすら十分に遊ばす御暇もあらせられず誠に恐懼の至りに堪へません

◇滿洲その他海外に派遣せられたる陸海將兵の身の上については一際御軫念深くしばしば侍從武官を御差遣の上現地の狀況を視察せしめられ且つ將兵の勞苦を慰はせられ、また國家のため一命を捧げた將兵の忠勇を御彰せんとの思召から宮城内に新御府を營ませられ顯忠府と御命名遊ばされ將兵の肖像及び遺品を御蒐集の上遺族その他關係者に拜觀を差許されるのであります

◇謹んで茲に聖壽の無窮を奉祝すると共に我々國民は益々一致協力して時艱を克服し國運を伸張して宸襟を安んじ奉りたく存ずる次第であります

天皇陛下靖國神社に御親拜
【廿七日謹寫……電送】

聖壽無窮を壽ぎ奉る
けふ本府の天長節儀式

聖壽の無窮を壽ぎ奉る本府の天長節儀式は本府第一會議室において午前十時廿分から行はれる　南總督は陸軍大將の禮裝に威儀を正して午前十時　第一會議室において在城各國領事團および外國人の祝賀を受け、同二十分有位有勲者、本府所屬各局課長朝鮮貴族は式場に入場ついで河瀬理事官は南總督の願ひ聞啓新旧入事課長の號令に一同最敬禮をなし閉帳によつて式を終へ次いで本府各局課員以下入場、御眞影奉拜閉帳後代表者の賀詞があり式を終る筈である、なほ午後一時から總督夫妻主催の天長節祝賀園遊會を本府後庭において開催、在城名士五千名を招待した

外務省異動

【東京電話】外務省局部長を中心とする異動は佐藤外相の手許において詮衡を進めてゐたがこの程夫々關係國よりアグレマンが到着したので二十八日の閣議に附議した上、白鳥公使の辭職と共に左の如く正式發令された

總領事（シドニー）　村井倉松
任特命全權公使（二等）　濠洲駐箚
（以下發令多數、[illegible]）

特命全權公使　白鳥敏夫
依願免本官
（天羽英二、井上庚二郎、栗田正明ほか各氏の發令あり、一部[illegible]）

その他の異動は來週發令の豫定

川越大使の對支認識は中央とは相當懸隔
歸任進言の結果注目さる
【上海廿八日赤星特派員發】

川越大使

川越大使は廿七日和知大佐と北支の現狀につき重要報告を受けたが、次で同夜十二時過ぎから宮崎丸船上で前後一時間半に亘り日高代理大使と會見、事務引繼を了した後當面政府の對支方針を基礎に懇談、政府に對する重要進言の最後的方針を樹立した、次で川越大使は廿八日未明上海出帆の宮崎丸で歸國の途についたが、大使の對支認識は中央方面の見解とは相當距離あるものの如く對支經濟使節團長兒玉謙次氏の對政府獻策も若干是正の要ありとしてゐると確聞する、從つて大使の進言により政府の方針をいかに調整決定するかは將來大使の進退を左右することゝなる譯でその結果は極めて重大視される

經濟使節團出發

【東京電話】門野重九郎氏を團長とする歐米經濟使節團一行は廿八日午後三時横濱出帆の龍田丸でアメリカに向け出發した、同使節團一行は五月十一日サンフランシスコ着、六月十六日まで滯米しフォーブス訪日使節團と會見し國民多數の見送りを受け東京郵船の諸名士多數の見送りを受け、四日ベルリン到着二十八日より一週間に亘つて同地で開催される第九回國際商業會議所總會に臨み更に七月六日ロンドン着ベーンビー卿の訪日使節團に答禮を行ひ日英通商問題その他につき懇談八月上旬解散一行は大部分九月中に歸朝の豫定である

全國都市問題會議は明秋京城で開く
甘蔗京城府尹の内地土産話

東京、大阪の市街地視察、中央卸賣市場の施設視察を兼ね全國都市問題會議理事會に出席東上中の甘蔗京城府尹は廿七日歸城、次の如く語る

明年度開催の全國都市問題會議開催地は京城誘致は多年の懸案であつたが各方面の理解と斡旋の結果遂に明年十月初旬京城で開催と決定した、これと同時に全國水道協會總會も京城で開催されることとなつた、都市問題會議には全國各都市の代表者約百六十名が參集し土地公園、防火、耕制、不良住宅、水道、保險合問題に就きそれぞれ權威者が討議する筈で併せて新興京城の施設狀況の檢討も設けられ相當の收穫が豫想される、都市計畫の進捗狀況も詳細に視たが京城は特殊事情もあるので內地先進都市をそのまゝ眞似ることは出來ない下水溝の完備してゐるのは羨ましいことで京城も今後この方面に大いに力を注ぎたい中央卸賣市場は大阪は二千萬圓を投じた大規模なもので當組關係も內府に行つてゐたが卸賣人の自營が先決問題で京城でもこの點を十分考慮して進みたいと思ふ

本府辭令（廿八日）

任本府道事務官（七等）　警務局勤務　川尻忠
本府鐵道局書記　萩島嘉次郎
任本府道理事官（八等）平安南道在勤を命す
本府平安南道部屬　馬夏榮
本府鐵道局書記　大原嘉一　同　大江犬、同　中村和彥、同　小川直吉、同　冨田三四郎
任本府鐵道局副參事（七等）本府屬　永尾[illegible]
任朝鮮公立高等女學校教諭（七等）（釜山）朝鮮公立高等女學校教諭　梁本トミ
補釜山公立高等女學校教諭
任朝鮮公立實業學校教諭（七等）（江陵農業）朝鮮公立實業學校教諭　穴瀨市三郎
補江陵公立農業學校教諭
朝鮮產業技師　井上寬
陞して高等官四等を以て待遇せらる
本府裁判所書記　二宮丘一
任本府裁判所書記長、補大邱覆審法院[illegible]

よろこばしい北鮮三港の繁榮
張滿洲國總理語る

【雄基にて直島特派員發】齊藤知事より指定の大和旅館に入つたが、滿洲國張國務總理は隨員十餘名を随へて、咸興、朱乙、清津を經て廿八日午後零時卅分羅津に到着、直に府廳に入り同總理は上で遠く大吾山港羅津の威容を眺望・田口府尹の說明を聽取した後午後二時自動車を駆つて羅津を出發、雄羅街道を走つて午後三時雄基に到着直ちに雄基神社境內に設けられた展望所から港灣狀況を觀察、それより自宅に記者團を招じ北鮮港の視察感を左の如く語つた

總理は廿一日入鮮以來約旬日に亘る長途の御旅行にいささかの疲勞も見せず、雄基官民に接見する外

豫てから北鮮がすばらしい許判をしてゐるといふ事は聽いてゐたが今回實際自分の眼で見て特に驚いた事は水力發電所の規模の雄大なること及び近代的新しい工業の勃興しつゝある姿である、北鮮の住民があらゆる角度から見て非常に活氣をおびてゐる事は即ち三港の將來性を更に力づけるものである、滿洲國の產業も日を逐ふて躍進しつゝあり、滿洲の港と見て差支へない北鮮三港の發展は、また滿洲國の發達如何を現はすものとして我々關係者も心から三港の繁榮を希ひ滿洲國の產業と北鮮三港とは相共通してゐるものと信ずる

なほ總理の一行は廿九日午前八時十五分雄基發の國際列車で愈々歸途についた

―人―

◇佐藤鐵道總局次長　入城中廿八日歸京
◇田邊鐵道運輸局長　同上
◇大山文雄氏（陸軍省法務局長）滿洲視察の途上廿八日「ひかり」で入城朝鮮ホテルに投宿、法務局、軍司令部、憲兵隊を訪問、廿九日「のぞみ」で滿洲へ
◇木下榮氏（朋水台土地經營、京城府會議員）道會議員立候補挨拶のため二十八日來訪
◇フーゴー・ケー・シーヴァノス氏（チリ大學教授）二十八日入城、朝鮮ホテルへ投宿

東西南北

新義州の平北道會議員選擧で競爭する何某の卓君▲有名な細君孝行で何處の宴席に行かうが夜の十時になるとツーと立つて電話を自宅にかける▲「そしはね今此處にゐるが別に酷つたとはないかわオ、ヨシ〳〵」といつた具合▲ところが過日京城に來て明月館で知人等とやつてゐるとやがて十時、忽然と姿が消えたと思ふと電話口で▲「モシ〳〵三二二一番を呼んで呉れ」交換嬢「何處の局ですか」卓君「三二二一番の電話はこの卓の番號だ、俺れを知らぬか」交換嬢「そんな人知りません」卓君「俺を馬鹿にしてゐる局長を呼べ…」と遂に局長を引張り出し▲局長「一體あなたは何處の局の三二二一番をお呼びですか、京城には局名がありますが」▲はじめて自分が京城に來てゐることに氣づいて「やあこれはどうも甚だ失禮しました」（寫眞は卓氏）

朝運京城支部總會

朝運京城支部では廿六日午後二時から旭町東亞樓に於て第五回定時總會を開催し朝鮮總督府各局部長外朝運副會長、松井支部長の挨拶、與永鍛事の會務報告があつて役員を改選、左記事項を協議した

▲收利期の整備及設用統一の件▲從事員相互扶助の徹底を圖る件▲貨物積卸作業能率向上關係設施の件

尚新役員は左の通り

支部長松井榮治（金泉）▲副支部長岩田權吉（成歡）金彌增（新山）▲評議員木長太郎（牙山）朴性鎭（南川）淸水榮衛（鳥川）閔正一（京城）高橋實（仁川）大岸市太郎（天安）趙泰鎮二郎（水原）若松清治郎（永登浦）李英煥（開城）中川祥郎（鐵原）中鋒泰（泥仁）李昌吉（高陽）

團體

▲平壤兵器製造所工業從事員廿二名廿七日ひかりで京城通過內地へ、卅日午後三時二十八分入城▲釜山地方會（沙上）金剛山探勝團廿名廿七日午前八時入城金剛山へ、五月四日午後十時五分沙上へ▲滋賀縣長濱農業學校田中甚三郎氏等六十六名卅日午後四時廿三分入城二見旅館一日午後一時平壤經由安東へ▲東北商業學校千葉武治氏等百十名四日午後十一時金剛山へ八日歸城

法院辭令

法院書記長　安部利三次
朝鮮產業技師に任ず（七等待遇）
京畿道產業技師に補す　本府部守　李　[illegible]
陞敍高等官三等　本府裁判所判事
本府道理事官　小西竹太郎
本府税務監督局事務官　河合安次郎
依願免本官（各通）
朝鮮公立高等女學校教諭　川內光次
　　　　　　　　　　　　　吉田勇[illegible]

奉祝天長節

仁川港町 請負業 木村組 電話三一番

仁川山手町 能治歯科醫院 電話三五〇番

仁川海岸町 朝日洋行 鬼頭兼次郎 電話長六八番

京畿道立仁川醫院 職員一同

仁川新町一ノ六 醸造業 林兼商店 仁川事業場 電話七五番

仁川宮町 朝鮮酒造業株式會社 主事 崎村米造

三井物産株式會社 京城支店仁川派出員 沖謙治

仁川大和町 朝鮮麴子株式會社 仁川支店 電話七五番

仁川花町三丁目 合資會社 中村組出張所 電話八六八番

仁川山手町三丁目 梶谷靜風園 農場 電話八八二番

所長 春木七郎

仁川本町四丁目 浦上七三生

仁川本町 松屋呉服店 電話長一番

仁川本町 日韓ビル二階 東亞證券株式會社 仁川出張所

仁川 醫師 吉木善介

仁川府宮町四 野口商會

天日鹽・食卓鹽・精製鹽 販賣 京城地方專賣局 仁川出張所 所長 鵜澤二月

仁川府宮町一六 合名會社 朱命基精米所 電話三八一番

仁川京町 合資會社 玉植商店 電話六五番

仁川敷島町 隱塚種苗園 電話二七三番

仁川木材商組合 合資會社丸二商會 安藤材木店 劉君星材木部 山下製材所 朝鮮木工會社木材部 廣仁商會 興亞材木店

仁川府錦町 醫師 張光淳

株式會社朝鮮米穀倉庫 仁川支店 支店長 高橋俊忠

仁川府會議長 宮原猪一郎

仁川質屋組合

仁川府宮町 瀧谷商會 電話長三四番

京仁線朱安町 精米業 渡會儀市 電話仁川四八番

仁川府港町一丁目 森信汽船株式會社 電話長一六二番

仁川大和町 谷本茂三郎 電話長五三番

仁川山手町 うろい 電話六八番

仁川海事出張所 所長 石黒悌吾

仁川商工會議所 會頭 吉田秀次郎

仁川港町 朝鮮運送株式會社 仁川支店

仁川府港町 仁川穀物協會 電話三二一番

仁川花町 力武物産株式會社 社長 力武黒左衛門 電話長三五八番 七番

仁川稅關長 小田正義

仁川府金谷町 朝鮮燐寸株式會社 電話一五一番

仁川花房町一丁目 京畿道漁業組合聯合會

仁川府萬石町 東洋紡績株式會社 仁川工場

仁川大和町 おたふくわた株式會社 原田五十男

仁川府尹 永井照雄

南方商店 電話長一六六番

京仁トラック 仁川營業所

今村覺次郎

仁川本町 土居喜七商店 電話長一二一番 長六七三番

國富信一

仁川 共濟無盡株式會社 仁川支店 電話七六八番

仁川府本町四ノ一 株式會社 平野商店 社長 平野稔彦

仁川山手町 銀水 電話一二二番

底曳網漁業 水産組合

仁川宮町 磯永洋服店 電話二一五番

仁川花町 杉野榮八

仁川 高橋宜郎

仁川宮町 岩崎政介商店 電話四五五番

仁川花町 直野良平

上野進一郎

仁川府本町三ノ四 共益社仁川支店 梅田常twin 電話二八六・長四三〇番

仁川府松坂町三丁目 愛敬社 社長 太田晙大 電話三一四・四五八番

仁川本町 福島邦一商店 電話一〇一四番

仁川汽船株式會社 電話五一番

仁川府本町四丁目 千鳥正宗支店 電話三五九番

所長 伊佐山伊三郎

仁川府會議員 金泰勳 電話六二二番

仁川花房町三ノ一〇 王成鴻 電話四九番

京城 仁川 嘉納合名會社

株式會社朝鮮取引所

米豆取引員組合

書記長

桑野健治 堆田義治 新淵敍民 菰海清七 内多三藏 竹柳郎 康益夏 劉君星 趙俊鎬 吉村榮左衞門 柳來恒 紺谷仁三郎 山本源作 三井一三

仁川輸移出白米製造業組合員 (イロハ順)

砂 馬場精米所
萬石町 安昌精米所
仁川宮町 朝鮮精米株式會社仁川工場
花町 力武物産株式會社
柳町 李興善精米所
栄安町 渡會精米所
仁川花町 株式會社角丸精米所
花町 河村精米所
金谷町 大東精米所
砂 素砂精米所
仁川花房町 辻川精米所
柳町 直野精米所
萬石町 京元精米所
金谷町 鄭鎭壽精米所
水町 金泰勳精米所
萬石町 金信精米所
柳町 朱命基精米所
花水町 百東精米所
花町 合資會社松野精米所

仁川海運倶樂部 (順序不同)

日鮮海運株式會社
朝鮮運送株式會社仁川支店
朝鮮郵船仁川出張所
高杉回漕部
大和組
慶田組
朝日組
協同海運商會

仁川府仲町一丁目一七 大和組 電話五三八二八

仁川府港町一四 株式會社 福島組 電話五三五五三六

仁川府本町四丁目 株式會社 朝日組 仁川支店 電話五二九九六四

株式會社 朝鮮取引所 仁川支店 支配人 平岡宇太郎

仁川海岸町 仁川鹽共同販賣組合

仁川府本町四ノ六 合名會社 河野商店 社長 河野誠一 電話二八番

仁川宮町 矢坂樓 電話三六番

仁川宮町 西洋料理 東洋軒 電話五一九番

仁川花町三丁目 安河内商店 電話一二五一番

仁川 朝日醸造株式會社

仁川醫友會

京城電氣株式會社 仁川支店 支店長 森秀雄

仁川敷島遊廓組合

仁川組合銀行 (いろは順)

朝鮮銀行仁川支店

株式會社 朝鮮殖産銀行仁川支店

株式會社 朝鮮商業銀行仁川支店

大阪商船株式會社 仁川代理店 株式會社 慶田組

仁川 上田文次郎

星光商會 電話二二一番

伴康衛

仁川新町 中村寛一商店 電話五三七番

仁川西石町 天野秀一 電話一〇三三番

仁川西町二〇四 綷谷鐵工所 電話六五八番

仁川水先組合 南靖藏 中井哲男 劉恒烈

仁川府錦町一九 劉君星材木店 電話四一六番

仁川興業株式會社 電話七一六番

仁川仲町 日下部商店 電話六五六番

淺岡旅館 電話五三番

芝モト 電話四一八番

豐田酒造場 電話六四六番

代田繁治 電話二七七番

食料玩具
小物玩具
問屋
ミツワ
昭和十一年式
大發明特許
カガリ無シ
軍手製造機械
軍手の製造
最高標準
明るくて永く持つ
マツダ乾電池
中村式製粉機
ノバデール
小麦粉漂白剤
中村製作所
蓄音器
レコード
小林蓄音器製作所
便利で經濟な
温突用送風機
努力社送風機部
朝鮮学院
健康・經濟への近道は
玄米食にあり
理想的玄米釜の推奨
塗装機
金儲大王
リード式膨脹機
五合の米とトウモロコシ八升の菓子となる
今春ノ御仕入ハ信用本位
花電球
大發明
電球内に花が咲く
高級萬年筆ナイン
NINE
古村製作所
本業又は副業に
無資本
同様
好職業
カレンダー
連鎖店募集
東洋精版印刷
花王石鹸には大きな殺菌力があります
よごれを落すと共に目に見えぬバイキンまでも完全にあらひ去り　みなさまの健康をまもります
食事のまへに手を洗へ！
花王石鹸
純粋度九九・四％
正価一個十銭
東京・花王石鹸株式會社長瀨商會・大阪
普通傳染病病室完備
イケダ小兒内科病院
池田勝三
養鶏及家畜飼料
澤浦精米所飼料部
わた
布團
卸
小賣
岩見製綿所
京城府本町四丁目
電話本局②一六〇一番
香料
化粧品材料
着色料
染料
東華洋行
一九一〇年鈴木梅太郎博士發見
妊娠・産褥
授乳時に
オリザニン
ビタミンBの世界的始祖
①殆ど妊娠嘔吐（悪阻）に苦しむことなく経過する……②食慾増進し、便通も整調される……③脚気の併發を防止する……④胎兒の發育も良好、出後の肥立ちも極めて順調……⑤乳汁の分泌も亦大に佳良…等々の良影響を齎すことが知られてゐる。
東京・室町
三共株式會社
SANKYO

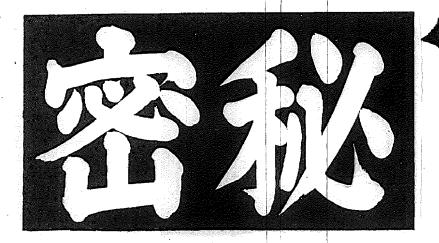
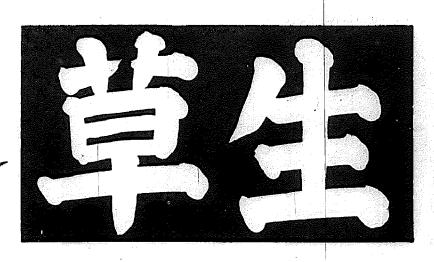
ライオン歯磨
福引附大賣出し
福引内容の断然優れた此の大賣出し。
流石に到る處話題の中心噂の種！
から籤無し！
全鮮の人氣白熱！
空前の大優待！
お買上の好機！
賣切刻々迫る！
ムシ歯を豫防し、歯を強く美しくする
ライオン歯磨！
ライオン歯刷子！
右どれでも五十錢お買上毎に、福引券一枚呈上。
下記の景品の中、どれかゞ其場で當ります。（空籤なし）
お買上は──賣出ポスターの出てるお店で。
福引内容
特等 刺繍入本染帯地 六千本
壹等 ライオン歯磨詰合函 六千本
貳等 潤製ライオン歯磨鑵入 三萬個
參等 ミクニ粉末石鹼袋入 六萬個
四等 アースタム十〇鑵 全部の方
歯磨専門の會社が、最新の知識と多年の經驗とに基いて精製するライオン歯磨は絶對に他品の追隨を許さぬ幾多の長所を持つて有らゆる御家庭に御愛用を辱うしてをります。
LION SANITARY DENTIFRICE
TRADE MARK
SUPERIOR-QU
MADE IN JAPA
LION TOOTH PASTE
潤製ライオン歯磨
製造元 ライオン歯磨本舗 小林商店
東京・大阪・名古屋

手紙の事なら何んでもわかる
特別景品付大特賣!!
手紙これは便利だ
大成社實特係
性愛問題を
解決の鍵あり
一圓のお金で
面白い考へ物
新雑誌「青年時代」創刊記念
大景品
疾淋
治療挿入薬
フルオギン
挿入容易、無痛安全
三共株式會社
補血強壯劑 參茸トニーク
毛髪の守り!
ケフ・かゆみ・抜毛に止に
新配剤の發毛料
ワカミツ
鉄線荷造機
湯澤商店
義手足 コルセット
高野義肢製作所
京城劇場
朝日座
團成社
喜樂館
黄金座
浪花館
明治座
中央館
京龍館
お肌大事と思召すなら
原料嚴選のミツワ石鹸を！
爽
快
ミツワ石鹸
用
つ
て
○ミツワ石鹸がよい證據
泡立ちが細かく腰つよく、清掃力完全だから！
力のない大きな泡の立つ石鹸は、落ちの悪いことを示してゐます。
洗ひ落しが爽かで後肌に適度の濕ひを保つから！
洗つた後がヌラツイたり不快な臭ひが殘るのは原料に缺陷のある石鹸です。ミツワは用ひ心地サツパリとして、しかも肌に無刺戟です
作用は緩和で、小兒方のお肌にも安心だから！
品質純良だから肌荒れの心配が絶對になく、しかも整肌力が卓越してゐるのでお肌を潑溂たる健康美にかゞやか
本舗 東京・兩國 丸見屋商店

生草の秘密

Production of Auxin in Human Urine.—Kögl, Haagen Smit, and Erxleben (1933, Mitt. IV) prepared a crystallized growth substance from human urine. It was obtained from the bicarbonate fraction in the preparation of the follicle hormone from the urine of a pregnant woman. Later it was prepared from mixed urine from the Utrecht clinics. The total growth-substance content of normal urine is about 80 per cent auxentriolic acid (auxin a) and 20 per cent 3-indole acetic acid (heteroauxin) according to later investigations by these same workers (Kögl, Haagen Smit, and Erxleben, 1934, Mitt. XI and XII).

Human urine ordinarily contains from 1 to 2 mg. of growth substance per liter, irrespective of age, sex, or such pathological conditions as carcinoma and tuberculosis, (Kögl, Haagen Smit, and Erxleben, 1933, Mitt. VII). Auxin elimination was somewhat higher than normal in cases of diabetes, probably owing to an abundance of fats. In the average individual the auxin excretion comprises about 20 per cent of the quantity ingested. The excretion in the first few hours after a meal has the highest content of auxin. Diets high in fats are more effective than others in producing an "auxin peak" after meals; the ingestion of hydrogenated fats is without effect. If arachis (peanut) oil is subjected to the action of lipase, its products possess growth-promoting properties; this may explain why diets high in fats lead to high auxin production in the urine.

The source of growth substance in the saliva and urine of the human body still remains to be explained satisfactorily (Kögl, Haagen Smit, and Erxleben, 1933, Mitt. VII). A portion of the growth substance in saliva doubtless is produced by bacteria in the mouth. That it is produced probably by bacteria in the intestines is indicated by the fact that human feces carry a significant amount of growth substance (Kögl and Haagen Smit, 1931, Mitt. I); this is probably largely absorbed by the body. According to Kögl and his coworkers, the growth substance produced by intestinal bacteria constitutes only a small portion of the auxin in urine. Significant amounts of growth substance are consumed in food. The hourly elimination of auxin in urine shows a maximum at eight o'clock in evening following the main meal at six o'clock. The ingestion of grape sugar, starch, and white of egg does not cause increased growth-substance production, but salad oil brings about a decided increase. It would be of interest to investigate auxin content of urine after consumption of Witte peptone, since this substance is an excellent growth-substance former in fungi. Kögl and his coworkers assume that 0.1 to 1.0 mg. of auxin is consumed daily in foods, a fact that would explain in part the normal daily elimination of auxin, amounting to 2.0 mg. However, three people showed a daily elimination of 8 to 10 mg. of auxin (Kögl, Haagen Smit, and Erxleben, 1934, Mitt. XI), of which a higher percentage than normal was 3-indole acetic acid. Since this large amount could hardly be supplied by the food consumed, one is led to conclude that the human body must be capable of forming auxin, probably by decomposing or recombining substances supplied with the food consumed.

A question of importance is whether growth takes place in the Avena coleoptile when growth substance is completely absent. As shown by Söding's experiments, some growth takes place in the first 5 hours after decapitation, but Dolk (1930) showed that this occurs only because of the growth substance still present in the coleoptile stump. If the coleoptile is decapitated again 2 hours after the first decapitation, its growth ceases almost completely but can be renewed by supplying growth substance. From these experiments it may be concluded that normally no growth substance is formed below the tip of the coleoptile and that the growth substance present in the stump at the time of decapitation is gradually used up. In any case, without growth substance there is no growth.

An interesting technique was developed by Laibach and Kornmann (1933a) to demonstrate the accelerating effect of growth substance (extracted from pollen) upon growth in length of the decapitated Avena coleoptile.

Went (1928a) suggested reasons for the distribution of growth in the Avena coleoptile, stating that the rate of growth in the basal portion is limited by the failing supply of growth substance; on the other hand, growth in the tip is limited by the lack of organic material (supplied by the seed) which is necessary for cell elongation. The rate of growth reaches a maximum at that point where both food and growth substance are present in sufficient amount, and the water supply is adequate. DuBuy showed (1933) that growth in the coleoptile is gradually retarded when the endosperm is removed; aging is also mentioned as one of the factor complexes significant in its growth. Went has discussed the subject in a later paper (1935c) and concluded that growth substance is a limiting factor in the elongation of the coleoptile during its later stages of development. Artificially increasing the auxin supply in a coleoptile accelerates the growth rate either directly by promoting growth or indirectly by preventing senescence. With a supply of food available, the addition of auxin brought about a revival of growth in the basal portion which had ceased to elongate; on the other hand, when the food supply was removed, further additions of auxin showed no growth-promoting effect.

From the foregoing observations it seems clear that the rate and distribution of growth in the normally developing coleoptile are regulated by the supply of growth substance.

病弱體を挽回する
强靭植物精（ホルモン）の謎（なぞ）を解く

三大作用の解剖

體重增加
血液增加
體力旺盛

廣告をはなれて　一考すべき大事

かうした形式で發表すると、いはゆる廣告としてかるく見られやすいのでありますが。しかし、本文の内容は、きはめて眞面目な記事であります。どんなにめづらしい發見もつたへる方法がなくては世人の救濟になりません、やむなく、かうして廣告の形式で發表するが、實に眞劍眞摯の報告であります。

兎がスグとけた話　詳細―下文御一讀

滋養劑　强壯劑が必要なら　三重の効果ある品を求めよ

むかしの奇話も、まんざらウソとは言へない

むかしの奇話の一ツに、こんなのがある。――或る旅人が、山中で、大蛇が兎を丸呑みにしてゐるところを目撃した。蛇の腹よりもふとつた兎をのんでは流石『はらばつてあるくこと』ができないだらうと思つてゐると、大蛇は、側の草をペロペロとなめた。するとお腹の膨脹が見る見る凹んでしまひ、兎は蛇の體へ溶けこんでしまつたらしく、大蛇は、ふたゝびノソリ〳〵とはつて行つた

フト考へ

旅人は、蛇の舐めた草を摘いて歸つて、食もたれの良藥をつくつた云々……この奇話からは、後年に至つて、『着物を着た蕎麥』などいふ落語もできた。

こんな物語りは、面白可笑しき舊時代のつくりばなしとしか誰でも考へないであらう。もちろん創話であるだらう。

だが、獸肉を見る見るとかす作用をもつ植物汁は正しく存在する。――それは、彼の臺灣の名産として知られたパパイアである。

パパイア

の實の汁を牛肉でも魚肉にでも振りかけると硬い肉は何分もたたぬうちに次第にやわらかくなる。ウソも誇張もない。誰でもスグやつてみるがよい。

人間は、科學萬能とさけんでゐるが、また、あらゆる地上の植物を實驗したわけではないので、それこそ、むかしの奇話にあるやうに、名もない草で、獸肉を、たちまちとろかす草の汁もないとは言へない。學問的に言へば、蛋白分解の成分をもつ植物液汁である。

植物ホルモンの時代が來た！

ちかごろ

ホルモンといふ言葉はそれこそ、猫も杓子もつかふ時代となつたが、その眞意は、たいがいの人が穿きちがへてゐる。

『あの女はまだホルモンが多いから後家が通せないだらう』などと、もつぱら、ホルモンは、性ホルモンの意味にばかり素人の間ではへンに使用されてゐる。

これは大なる間違ひで、ホルモンといふのは、人間でも、ほかの動物でも、その成長も、生活の機能も、ことごとく、それ〳〵の内分泌に因るのであつて、その内分泌の作用がホルモンである。もちろん、生殖機能もホルモンであるが、これだけが、どうして、そう世人の注目を惹いたのであらう。

齢が若く

て、腹の肉が張り切つてゐて、病氣一つしたことのない身體、こんな人は、大食をしても睡眠不足をやつても、または、色々な不攝生をやつても、ちつとも響かない。それは一口に言へば、身體が強いからだと片付けてしまふが内面的に解剖すると、あらゆる内分泌が旺盛なためである、すなはちホルモンがいつぱい充實してゐるからであると考へられる。

反應はすぐ判る

胃腸壁の炎症・弛緩回復により、舌苔口臭消え、食慾增進し榮養吸收力倍加して排便量減ず尚・頭重倦怠を忘れ安眠できる

ホルモン

の充實してゐる身體に藥品も滋養劑も用はないが、先天的か後天的か原因はドウであつても、現に、胃病、早老、ブラブラやまひ、腹膜炎、腎臓病、日増に筋肉のやせる結核性疾患――こんな人々は、ホルモンを補給して人為的にでも、身體を張り切らせなくてはいけない。人為的でも何でも、ホルモンさへ體内に充つれば急に見違へるほど肉體も精神も強くなるので、肥滿の故障が、拭つたやうに消へる。

植物ホル

モンといふと、動物のホルモンと同じやうに考へられやすいが、じつは、植物のなかには動物ホルモンが立派にふくまれてゐるので先頃、新聞紙上に發表されたのをちよつと拾つて見ても、大阪朝日新聞には『民衆のホルモン』大阪毎日新聞には『大豆から發見された女性ホルモン』それから東京朝日新聞の同じ記事――殊に後者は米國アレン教授の大發見として、右の抽出ホルモンで、不姙症患者を救ふことができると發表されてゐる。

世人はそ

うした記事には注目をするが、なぜ、彼の日本微生物研究所が發表してゐる植物ホルモン活用劑『ネオネオギー1』を等閑視にしてゐるであらうか。これこそ人體細胞の賦活ホルモンとも稱すべき性能を有し、おとろへたる細胞を足の先から頭の上までにわたつて能動的にするホルモンだから、これをのむと、全身の機能がグン〳〵活躍してくる。部分的な局限されたホルモン劑よりも、すべての病弱體に應用される珍重すべき藥物である。

なほ、上圖の歐文は、最近に於ける外國の『植物ホルモン研究』の文獻を拔萃したものであるから、本紙の讀者中で、醫學界の人々は精讀ありたい。

ネオネオ

ギーは、某大學教授が發見され、理、農、工、醫、藥の各博士が、智惠を絞り、工夫をあつめて完成された品で、滋養、強壯、ともにのみよく出來てゐる。

上圖の表題となした三大作用の增進は、あらためて說くまでもあるまい。細胞が賦活してホルモンの充實すれば各機能の活躍は當然である。

植物ホルモンは、わづかで作用する。[illegible]を普通の強壯劑と同樣ならしむべく、活きた酵母劑を添加劑に用ゐてゐる。だから、單なる酵母劑『ヘーフェ劑』『イースト劑』といふと考へて買つても、これほど有効な品はない。消化を促進して腹が空き、何を喰べても美味くなるのはてきめんである。

購入の注意

定價　三百六十個入一月量 金一圓五十錢、徳用瓶は三圓九十錢の二種、錦榮紙袋入あり。他に小兒用としてコドモネオギーあり。全國藥店にて販賣す。

但植物ホルモン劑はネオネオギー1のみ故、藥店にて代品を勧められても拒絶あれ『代品は絶對なし』

直接　御注文は御製元より送料荷造料不要代金引換便で急送す。御製元・東京市小石川區關口大曲町二六　日本微生物研究所。

白き手の人々 ［28］

吉屋信子 作
富永謙太郎 繪

見えぬ火華（五）

「驚きましたね」

さう言ひながら、文吉がチェリーの箱をさし出すと美英はそれには手を出さず、

「ホヽ、どんなお顏なさるかと思つて脅かしてあげたの」

「ハヽヽ、人の惡いお孃さんですね」

と、文吉は笑つた、とたんに開幕のベルがけたゝましく鳴り響いた。

美英はさつさと、文吉を置いてきぼりにして、ずん〳〵座席に引き返した。

あたりの座席は、まだずらりと明いてゐた。美英の後から、直ぐ文吉も、その一列後の座席に坐つてゐた。

その彼の隣の席はまだ明いたまゝだつた、それは今日一彦の占める椅子だつた。

文吉は一彦がいつになつても、この席に姿を現さないので、少し物足りない顏をして、その空席を氣にしてゐた。何故、彼が今日來ないか、それについては、多少思ひ當るところもあるだけに、文吉は氣になるのだつた。

まだ誰も座席に戻つてゐない、ひとりぼつちの寂しさからか、美英が、後の文吉の方を見返つて、聲をかけた。

「貴方は、今日一人ぼつち？」

「えゝ、一彦さんがまだ見えないので……」

文吉がさう答へた時、その一彦の來ないのを文吉以上に氣にしてゐるらしい龍惠が、丹念に、コンパクトで補修したらしいお化粧の顏で、隣にあらはれた。

そして、文吉の返事を小耳に挾んだらしく文吉の脇に突つ立つて挑戰的に口をきく樣な口調で、

「一彦さんは、どうなすつたの？」

文吉は素つ氣なく、

「どうなすつたか、僕は知りませんが」

「だつて、貴方はあの方の學友なんぢやないの」

隨分無責任ねと言はぬばかりに咎め立てする言葉の調子だつた。

その時、まだ此方を向いたまゝだつた美英が、一寸文吉を應援するやうに口を挾んだ。

「あら、文吉さんだつて、年中、傍にくつついてゐるわけにはゆかないわね」

すると、龍惠は意外の差出口を憎むやうに美英の方をちらと見返して、

「さうですの？ でも私は、此の人は、いつでも一彦さんの、お供をして歩くのかと思つたんですのよ」

と、言ひ捨てゝ、つんとして自分の座席へ入つた。美英はその言葉の調子に含まれた文吉への侮蔑を、身に感じたやうに、龍惠の方を見たが、そして見合はせた二人の若い女性の眼には、期せずして見えない火華が散つた。

そこへ、どや〳〵とあとの入場者が一時に入つて來た、その絢子の自分の隣の席に座るのを待ちかねて、龍惠は、低い聲で耳打ちをした。

「香坂さんて、ひと、お宅の文吉——つていふのでせう、あの學生さんとよつぽど親しいんですの」

絢子はびつくりした樣に眼を瞠り、

「いゝえ、そんな譯ありませんわ……」

つひ、先日のお花見の日に初めて、自分の邸に現れた香坂美英が、文吉と、さう深い知合であらうとは思へないのだつたが——

次の幕が開いた。

新皿屋舗月雨暈の序幕、芝片門前仲町の場、魚屋宗五郎が醉つぱらつて、妹のお手打になつた事を憤つて、磯部の邸へ駈け込まうとする處だつた。

ラヂオ

JODK

廿九日（木） 天長節

第一放送

午前七時一分（鹿）春の小鳥 鹿兒島市鴨池動物園内小鳥啼合會々場より中繼
同七時二〇分（東）體操
同七時四〇分 天氣見込
同八時（東）奉祝唱歌 一、天長節唱歌 二、君が代 女子放送合唱團
同八時一〇分（東）管絃樂 ブルーベル・マンドリンオーケストラ （イ）赤き鶯（ロ）アマリリス（ハ）うたの小箱
同八時四五分（東）天長節觀兵式御模樣 代々木練兵場より中繼
講演 代々木練兵場より 列國空軍整備の概要 陸軍省新聞班 陸軍歩兵中佐 雨宮巽
同九時二〇分 氣象通報
同一〇時（大）管絃樂（觀兵式御取止の場合）大阪ラヂオオーケストラ
同一一時三〇分（大）海外市況
正午（東）時報
午後零時三〇分 ニュース
同零時五分（東）吹奏樂 海軍々樂隊 指揮樂長 高村吉一
一、君が代行進曲 二、夜曲「誕生日」 三、圓舞曲「喜悦の波」 四、組曲「詩調的風景」より晩鐘 五、序曲「愛國の歡喜」
同一時二〇分（大）箏曲 一、御國のほまれ 二、新高砂 菊原琴治・外
同一時四五分（東）詩吟（一） 細田旭窓 岩淵神風
同二時五分（東）野球 六大學野球聯盟リーグ戰（法立二回戰）野球中止の場合は左記◎印
◎同二時五分（東）和洋合奏 ミクニ和洋合奏團
◎同二時三〇分（大）尺八合奏 後續曲「陽春」 尺八 村治虚憧・外
◎同二時五〇分（福）浪花節 義顯の女丈夫 桃中軒雲右衞門
同四時 ニュース外
同六時（東）童話 愛國の金貨 天野雉彦
同六時二五分（東）コドモの新聞
同六時三〇分（東）記念講演 天長節について 竹越與三郎
同七時 ニュース外
同七時三〇分（東）合唱 大日本合唱聯盟 指揮 澤崎定之 編曲 大塚梅男
國民歌謠 一、國旗掲揚の歌 二、朔 三、我が家の唄 四、むかしの仲間 五、白すみれ 六、椰子の實 七、野行き山行き 八、心のふるさと 九、月の出島 十、希望の乙女 十一、春の唄
同七時五〇分（東）長唄名曲選（第一回演奏）京鹿子娘道成寺 松永和風・外
同八時一五分（東）ピアノ獨奏 熱情奏鳴曲 ベートーヴェン作曲 レオニード・クロイツァー
同八時四五分（東）演劇 （第一夜）舞臺劇 武勇譽出世景清 近松門左衞門・作 福地櫻痴・改作、配役 松本幸四郎 市川染五郎 尾上松緑 松本錦四郎・外
同九時三〇分（東）時報 ニュース
同一〇時 鮮滿交換放送（朝鮮より）（京城・平壤は第二放送）大箏獨奏と唱劇調及太平簫獨奏 一、大箏獨奏 二、唱劇調 三、太平簫獨奏 金永根・金昌龍 鼓手 元袞、朴北東

第二放送

午後六時 童話劇「天長節」
同六時二五分 奉祝講演
同七時三〇分 歌曲 金海仙・外
同八時 關山戎馬

あすの聞きもの 三十日（金）

午後零時五分（大）ラヂオコント
同六時（城）箏曲
同六時二五分（城）修養講座 秋月致
同七時三〇分（東）管絃樂 日本放送交響樂團
同七時五五分（東）浪花節
同八時二五分（東）演劇（第二夜）樂劇
同九時 時事解說
同八時一五分（東）管絃樂
同八時四五分 時調 李承幾
同九時 伽倻琴散調と併唱 丁南希
同一〇時 鮮滿交換放送（朝鮮より）

記念講演 天長節に就て

貴族院議員 竹越與三郎

明治時代は維新の後をうけて創業時代であつた。然るに大正時代は勢力を蓄積する時代であつた。而も昭和時代は飛躍の時代である故に徒らに享樂時代に於るが如き歡樂に耽溺すべきでない宜しく世界の大勢に順應して奮起すべきものと考へる。更に綿入れを着たり、冬に單衣物を着るが如きは時代錯誤の甚だしきものである。此の目出度い日に當り私は我國民の進むべき道を述べて大御心に副ひ奉りたいと思ふ。

舞台劇

幸四郎ら出演

武勇譽出世景清

六波羅右幕下旅館の場

市川家に於て荒事の狂言には五郎景清の役を演じるのが家例であつて景清の狂言は歌舞伎十八番の鎌髭七つ面解脱牢破りなどがある

『出世景清』は近松の原作を福地櫻痴が改作したもので明治二十四年三月の歌舞伎座がその初演その時團十郎の披露に『今度私へ景清相勤むべき旨座主より依頼有之候が古來景清を取仕組候脚本の内にて近松氏『出世景清』は非凡の名作にして景清劇中の第一と申すべきを以て福地櫻痴先生の添削を乞ひその趣向を改良し古河默阿彌老人その他諸士の筆を勞し五幕に取仕組云々……』とある。今晩はその大詰六波羅右幕下旅館の場を松本幸四郎、實川延若等により放送する

ピアノ獨奏 熱情奏鳴曲

レオニード・クロイツァー

ベートーヴェン作曲

作品五十七、（短調ソナタといふより『熱情ソナタ』で通つてゐるこの有名な曲は、音樂に少しでも關心を持つてゐる人ならば、知らない人はないといつてもいゝであらう。『熱情』といふ通稱は原作者がつけたのではなく出版者によつて後からつけられたものであるが吹きまくる情熱の嵐の感じがあるこの曲には恰好の標題とされてゐる、實際、ベートヴェンの作品中でもこれ位熱烈深刻な情緒を完璧な手腕によつて表現したものは稀である、彼自身もこの曲を以て全ピアノソナタ中の最大のものと認めてゐたが音樂史に於ても古今のピアノ曲中最高の一傑作として許されてゐる